



Title	沖縄返還請求権全般((2)衆議院沖縄特別委員会における、岡部沖縄北方対策庁長官の対米請求権放棄の場合の見舞金に関する発言について 外務省外交史料館レファレンス番号 : H221244)
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(3)No.1 公開日 : 平成22年12月22日 外務省外交史料館管理番号 : 2010-6428 CD・DVD番号 : H22-009
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43696
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

(2) 衆議院沖縄特別委員会における、国部沖縄北方対策庁長官の
対米請出権放棄の場合の見舞金に関する発言について

○

○

○

○

アメリカ局長
参事官
北米第一課長

条約局長
条約課長
法規課長

秘
無期限

北米局長
ゴースト
(2/24)

申付に付は、大蔵省にも送附す。④

対米請取収束の場合の上乗金に關する
閣部対米局長官の答弁に付して

四月二二日
米一

右二十三日衆議院沖務委員会に於りて、中谷欽也議員(社)の質問に對し、閣部沖務・北米局長官は、「半例の補償を払納と同額の足額金と見做す所が原則なり」と答弁し、後之より「是等の事については、半例の場合と同率にては、右米局長官が、半例の場合に於ては、中谷局長官に對し、答弁するに由る。」

外務省

(註) 北米局長の答弁に對する

中谷 政府の協定の対米請取収束と収束一の場合、

沖務局長の対米請取収束と、右米局長の収束に對する足額

の形に補償するものとす。右と異なり、在米局長の請取収束に對し、見合ふものとす。

閣部 収束の内容は、沖務局長の如きは、足額金を支払ふものとす。右米局長の請取収束に對し、見合ふものとす。

いふことなり。

注 右局長の答弁に對する、中谷局長の答弁に對する

外務省

は金額的に見合ふが、かといふは、内、意図のあつた
らしいが、固執を言は、訂正権を「念頭」に置い
て」といふつもりが、是合ふといふ言葉は、望む所と
同様に、休用し由である。

いふ所のせよ、米所、その額と同額と解とある如
き、金額的見合ふは、かかる懸念である。

右の訂正権は、^{（本件に用し）}懸念を筆記する中、つぎ
と、そのほか、^{（本件に用し）}他懸念、ある。